

選挙公報

午後8時まで投票できます
横浜市選挙管理委員会

市野太郎の政策

- 環境**
引き続き緑豊かな街の安全を確保し、横浜の残された貴重な緑を守る施策をすすめます。
- 交通**
港南台駅から環状3号線(野村港南台・見晴橋)を経由して戸塚までの路線の新設をはじめ、バス路線の拡充をめざします。
- 福祉**
市営地下鉄港南中央駅、港南中学校前へのエレベーター設置など街のバリアフリー化施策をすすめます。
- スポーツ**
廃止が検討されている港南プールの存続をはじめ、スポーツ施設・運動場を維持確保します。
- 子ども**
引き続き小児医療費助成を「小学校6年生まで」拡大をめぐり、通学路の安全確保など子どもの安全・安心施策をすすめます。
- シルバー世代**
楽しみながら健康づくりに取り組む施策をすすめます。

前回の公約以外でも様々な課題に取り組んできました

- ① 待機児童解消のため保育所の拡充
平成22年度1552人であった待機児童が平成25年度ゼロ達成、引き続き保育所待機児童ゼロの継続をめざします。
- ② 瀬上沢緑地の全面保全
初当選時平成19年から公約です。平成20年開通した環状3号線沿いの緑地を保全し、平成25年度末、事業者は開発規模を縮小した見直しが行われました。
- ③ 市営バス217系統
港南台駅1日野中央2丁目の存続
平成22年度に交通局は採算ラインに達しない事を理由に廃止の検討を始めた。私は市会決算特別委員会にて存続の必要性を訴え、また区役所へ支援を要請し、地域の努力により平成24年度存続が決定しました。



民主党公認

市野太郎

いきいき健康都市ヨコハマ創り

出前の政治

街に出る！ 現場に出る！

ガン撲滅対策推進条例実現！横浜経済成長戦略で賑わいのある横浜実現！安心安全な街・誰もが住んでいて良かったと思える街ヨコハマ創りに邁進します。

医療福祉保健
防災防犯地域
教育食育環境
横浜経済活性化

主な経歴
昭和15年 港南区上大岡生まれ
昭和28年 横浜市立桜岡小学校卒業
昭和34年 関東学院六浦中学高等学校卒業
昭和38年 明治大学卒業
昭和54年 (社)横浜青年会議所理事長
昭和58年 初当選以降連続8期当選
港南区子ども会連絡協議会会長
港南区サッカー協会顧問
港南区小学生野球連盟会長
学校法人関東学院監事
明治大学校友会横浜支部副支部長
ガン撲滅横浜市民議員連盟会長



自由民主党公認

たのい一雄

10年後の横浜へー 今、大きな変換期

10年後の平成37年、横浜市は人口の約100万人が高齢者になり、社会保障費の増加や福祉・医療サービスの需要も増大。反面、子育て世代の減少や出生数の低下などにより、労働力の低下や消費が減少。また、道路・上下水道・学校施設の約7割の建築物に保全・更新などが必要と推計されています。

目指す 10年後 市内経済が活性し健全な財政で、自立した都市運営が行われる横浜

私(市野太郎)は、3期12年市政を託し、市会に送り続けてきた。この12年を心より御礼申し上げます。

昨年は、市会運営委員長を拝命し、地域のことは地域で決める、地方分権社会への転換を目指した議論を積み重ね、市会基本条例「提案し成立させました」。

これからは10年後の横浜が抱える課題を解決し、活力ある横浜へ、市内中小企業へのあらゆる支援・商店街活性化への投資など、経済を活性化させ雇用創出による持続可能な財政確保へ向けて、自民党横浜市議員3期12年で培った力を発揮し国政と連携、安心・安全で活力ある横浜へ、取り組んでまいります。

経歴
昭和35年 港南区生まれ
48年 永野小・51年 上永谷中
54年 武相学園高等学校
58年 多摩芸術学園造形学科卒業
平成15年
横浜市議員初当選
以後3期連続当選
市会運営委員会、水道・交通委員会、市民・文化・観光委員会など、各委員長を歴任



自民党公認

せのま やすひろ 康浩

フォアザパブリック 衆の利益が第一!

「子供たちが安心して遊べる環境づくりを」
「高齢者に優しい町づくりを」

「子供たちが安心して遊べる環境づくりを」
商業地区のにぎやかな場所のみならず、現在各所に
あるグラウンドを複雑な手続を経ずいつでも簡便
に利用できるよう行政内部の改革を行う。

「高齢者に優しい町づくりを」
坂道の多い区域において、いかに高齢者が高地から低
地へ負担なく安全に行き来が出来るか。丘の上の過疎
化を防ぐためにあらゆる事例を参考に実現に向けて
具体的政策を提案します。



無所属

加藤 章二

政党内抗争より、日本一豊かな街・横浜の実現を!!

3つの重点政策

- ① 日本をリードする経済力
衆議院在職時に横浜を国のEVタ
ウンに指定し、次世代車開発と充電
スタンドの整備を進めました。
今後はITや自動車など、強い競争
力を持った産業の集積を進めます。
- ② 少子高齢化への対応
私が生まれ育った頃急速に宅地開発が
進んだ港南区では、いま高齢化への
対応が大きな課題です。
不足する入居型施設の増床や訪問
介護サービスの充実、独居世帯の巡
視見守りサービスの実施など、より
安心して暮らせる地域を作ります。
また私も3児の子育て真っ最中で
せ、安心して子育てができる地域を
実現します。
- ③ 補助金制度の見直し
民間企業なら全額前倒しで行う設備
投資も、農協なら半額補助金で
賄ってもらえる。
国にも市にも、政治家が不透明な補助
金制度があり、効果が不明な補助
団体に配る集票目的に利用されて
います。
完全無所属の立場から既存の補助
金支出をゼロベースで見直し、いま
必要でないものは削減し、いま
必要でないものは削減し、いま

元NHKアナウンサー
元衆議院議員
プロフィール
1974年生まれ、40歳、港南区出身
1993年 横浜市立日野南小学校卒業
1993年 栄光学園高等学校卒業
1997年 東京大学 法学部卒業
1997年 NHK入局(アナウンサー)
ディレクター、現職の
報道番組制作を担当
2008年 民主党の
候補者公募に合格
NHKを退職
2009年 第4回衆議院選挙に
静岡7区(浜松市西)
から立候補し当選
党政策調査会長補佐
経済産業委員会
選挙区選出後、
選挙区選出後、
選挙区選出後、
選挙区選出後、
選挙区選出後、



無所属

安西 ひとし

暮らしを創る 豊かな発信力!

「安心・安全・安定の安西!」

＜安心＞
子育て支援と市民生活の充実
少子高齢社会の対策

＜安全＞
防災・減災対策
医療制度の拡充

＜安定＞
行財政改革と雇用支援
郊外部のまちづくり

あなたの声をキャッチ!

あなたの声を活かします!

I 支え合う地域づくり
地域包括支援センターと在宅医療連携拠点を連携し、
認知症の早期発見・治療を可能とする医療体制を強化
するなど、地域包括ケアシステムを構築します。

II 魅力ある地域づくり
よこはまウォーキングポイント事業を活用し、日常生
活の中で楽しんで健康づくりができる港南区を目指し
ます。

III 安心な地域づくり
異常気象や自然災害時に防災無線やハザードマップを
活用し、災害時の被害軽減を推進します。

IV 活力ある地域づくり
現状小学校3年生までの小児医療費助成の対象年齢を6
年生まで拡充し、所得制限の撤廃を目指します。

プロフィール
昭和45年6月・港南区生まれ、港南区育ちの44歳。法政大学法学部卒。平成23年横浜市議員初当選。
健康福祉・病院経営常任委員会委員、減災対策推進特別委員会委員、基地対策特別委員会副委員長等を歴任。
党東部青年局長次、防災士 安西ひとし公式HP <http://anzai-hidetoshi.com/>



公明党公認

安西 ひとし

(44歳)

山田けいいちろう

ヨコハマから日本を変える

プロフィール
●1963年7月 佐賀県生まれ
●佐賀西高校卒
●青山学院大学 経営学部卒
●大倉商事(株)非鉄金属部勤務
●伊藤忠商事グループ
自動車部門勤務
●趣味:サイクリング、カヌー
横浜市会
●経済・港湾委員会副委員長
●交通問題対策特別委員会委員長
●環境行動都市特別委員会副委員長

- ① 身を切る改革
●議員報酬・議員定数削減
- ② 地方分権・特別自治市推進
●地方にできることは地方に任せる
●権限・財源移譲
- ③ 働く女性の為に働く
●待機児童解消・学童保育支援拡大
●中学校給食推進
- ④ 教育改革
●道徳教育の推進、学校長の責任と権限強化
- ⑤ 行財政改革
●公会計へ民間並の複式簿記導入
●職員定数削減
- ⑥ 原発依存脱却
●新エネルギー技術開発で横浜成長戦略へ

10年続けた早朝駅頭活動の初心を忘れず頑張ります!

山田けいいちろう K16日記 検索 [f keiichiro.yamada.5](http://www.keiichiro.yamada.5) [@yamadakeiichiro](https://twitter.com/yamadakeiichiro)



維新の党公認

山田 けいいちろう

命と子どものために 動き、実現します

2つのチャレンジ 3つの大切

私は憲法9条を守り、横浜の若者を戦地には送らせません。

横浜にカジノはいらない

財源はあります
不要不急の大型開発を中止させて、一般会計1兆5千億円のうち1兆5千億円を積み替れば、中学校給食は4か年計画で実現し、特養ホームの100床増設など実現できます

会議改革で議員報酬の削減・費用弁償廃止・海外視察費は廃止

現場に行きます
4年は区内4か所の党相談センターで、
1年間毎月相談活動を行い、市民ア
ンケートの要望も合わせて全て現地調査を
行い、市や警察署等との交渉もすすめて
きました。
今度こそ市会で動かしてください

私は子育て世代を応援し、若者も高
齢者も大切に育つ横浜を実現するた
めに、3つの大切、2つのチャレンジに全
力で取り組めます。

☆子育て支援・中学校給食の実施。中
学三年生までの子どもの医療費無償
化を所得制限をなくしてすすめる。
☆高齢者対策の強化・介護保険料・国
民健康保険料を引き下げ、高齢者見
守り制度をつくる。
☆安心安全なまちづくり・住宅密集地
の防災対策を強化、防災力アップ!
の街角設置。公契約条例をつくる。
瀬上の森を守る。

☆若者の雇用をぐんぐん応援
ブラック企業・ブラックバイト根絶
条例をつくる。若者住宅補助制度を
実現します。

☆横浜から原発ゼロを発信する。

歴史/1953年生まれ、広島大
学卒業・小学校教諭8年、
芹が谷中PTA会長3期等、
1999年から神奈川県議2期
8年、党港南区市政対策委
員長、上大岡東在住

みわ智恵美さんを推薦します
はたの君枝(衆議院議員)
関 美恵子(元横浜市議員)

実現
小中学校エアコン
設置、小中学校園
舎耐震工事、上大岡バスターミ
ナル思いやりベンチ、ミオカ
前信号機スクランブル化、港
南台駅バスター時刻表設置など

みわ智恵美 検索

戦争する国づくり、消費税増税の安倍暴走政治とキッパリ対決



日本共産党

みわ 智恵美